

5年 ■ もっと知り合おう

1980(昭和55)年7月～1981(昭和56)年6月

R.I.会長 ロルフ・J.クラーク
ガバナー 渡邊彌蔵
会長 松居義雄
幹事 原田良策

RI.テーマ■時間を捧げよう奉仕のために



会長
松居義雄

もっと知り合おう

長浜東ロータリークラブも創立以来早くも5年目を迎えました。この間歴代会長の優れた指導力、それに会員個々の努力が相まって、“楽しく明るくそして積極的に”と一つの伝統が育くまれて参りました。このよき伝統を一層確かなものにするため会員それぞれがもっとお互いに知り合い、活動や奉仕を通じて友情を深め合えるそんな一年にしたいと思います。その事をふまえて私は今年のテーマとして“もっと知り合おう”を提唱します。

本年の国際ロータリー会長は“時間を捧げよう奉仕のために”と言って私達に呼びかけておられます。我々は意義ある事に少しの時間でも奉仕への全力を尽くしたいと思います。この時間への真摯な奉仕の努力から又新しい友情が育ち豊かな心が生じると思っています。

奉仕の中の一層深い心の交流、これはロータリアンの大きな喜びでもあります。

会員の皆様、手を取り合って頑張りましょう。

(会報Vol.5 No.1より)



理事・役員及び委員会構成

5年目

会 長	松居義雄（理事）	S.A.A. 北川義朗	青少年奉仕	河崎顕誠（理事）
副 会 長	岸本雅巳（理事）	副S.A.A. 吉田 茂	情 報	藤井 浩（理事）
幹 事	原田良策	職業奉仕 柴原 明（理事）	75 周 年	岡野捨男（理事）
副 幹 事	安達俊朗	社会奉仕 菅原右一（理事）	みどりの森	中川一夫（理事）
		国際奉仕 押谷仁一（理事）	会 計	森 力造

委員会名		委員長	副委員長	委員
ク ラ ブ サ ー ビ ス	親 睦 活 動	石黒宏平	中川考雄 石崎章	松波征文 鳥居治夫 岡野耕一 東光保隆 田沢俊夫 西橋建男 伊藤正基 粕淵忠司 奥村久呂志 行徳憲三 大西一男 松原秀雄
	プ ロ グ ラ ム	西濱勲	野村利雄	永井東太郎 林忠弘 野瀬茂三 辻村克
	出 席	澤直樹	林平	林俊彦 月ヶ瀬松美 大橋佐平 石居豊
	会 報	安達俊朗	家森眞一	川合四郎 宮川将蔵 丁野恵鏡 吉田宏
	雑 誌	青木吉弥	古橋正士	春近博
	広 報	河瀬純治	土田宣孝	片山洋平 藤田喜久男 河合亮治
	情 報	藤井浩	畑沢育雄	小山仁朗
	職 業 分 類	鈴木徳兵衛	永吉守	飯田良雄
	会 員 選 考	右近豊	中川一夫	岡野捨男 樋口松太郎
	会 員 増 強	漣藤七	栗原通夫	吉田輝久 荒田徳嘉 高山富二 吉田淳蔵
職 社 国 青 特 委 員 会	ソ ン グ リ ー ダ ー	右近豊	岡野耕一	押谷仁一 高森嘉郎
	会 場 監 督	北川義朗	吉田茂	中川豊太良 大塚功三
	職 業 奉 仕	柴原明	速水喜八郎	林浩平 森島英祐 鹿城鎮夫 藤居利夫 宇野正康 松田文雄
	社 会 奉 仕	菅原右一	渋谷治巳	松本博文 設楽忠克 高森嘉郎 中島捨雄 前川甚三
	国 際 奉 仕	押谷仁一	大沢一雄	三好俊朗 法戸源治 土田治平 山内一好 藤本幸次郎
	青 少 年 奉 仕	河崎顕誠	中尾禧夫	上田勇治 長岡透 長谷幸二 塚田英夫
	み ど り の 森	中川一夫	菅原右一	渋谷治巳 土田宣孝 吉田茂 石黒宏平 澤直樹 安達俊朗 西濱勲 原田良策
	7 5 周 年	岡野捨男	中川一夫	河瀬純一 北川義朗 森力造
	2 ク ラ ブ 協 議 会	岡野捨男	中川一夫	北川義朗
	5 周 年 誌 編 集	土田宣孝	西濱勲	森島英祐 安達俊朗 石黒宏平 柴原明

創立5周年記念例会

2月20日（金）12：30 於.長浜商工会議所

[例会プログラム]

開 会 ・ 点 鐘
国 歌 斉 唱
ロータリーソング (奉仕の理想)
来 賓 紹 介
来 客 紹 介
会 務 報 告
委 員 会 報 告
出 席 報 告
5ヶ年皆出席者表彰
S . A . A . 報 告
点 鐘



[記念プログラム]

物故者に対する黙祷
会 長 挨 拶
記念事業目録贈呈
感 謝 状 贈 呈
来 賓 祝 辞
謝 辞
祝 宴
開 宴 の こ と ば
乾 杯
ロータリーソング (手に手つないで)
閉 宴 の こ と ば



5周年を記念して 寄せ書き

[illegible][illegible]

5周年記念事業

5周年記念事業「豊公園に緑を」

当クラブは、緑化都市長浜の趣旨に賛同し、創立以来みどりの森の実現に努力してまいりました。

本年5周年を迎えるにあたり、この「みどりの森」を更に大きく推進し、広く市民の心の安らぎの場、新豊公園に奉仕の灯を捧げようと記念事業を計画いたしました。

この計画は、昨年RI創立75周年記念に建立された、ブロンズ像“洋”をとりまくように、周辺一帯にキンモクセイ、ヒラド、クロマツ、アカシヤなど種々の樹木を植えようとするもので、はるか東に伊吹連峰、西に広がる琵琶湖に映えて、心なごむ緑の名所ができあがることでありましょう。

当クラブ5周年の歩みが、一に緑の森実現への願いとともにあったことを思うにつけても、本事業の意義は大きく、その木々の大きく年輪を重ねるごとく、当クラブも発展していきたいものであります。

尚、昨年、絹川パストガバナーから、当クラブへお寄せいただきましたご芳志は、ブロンズ像“洋”周辺の美化に役立てていただくよう、今回長浜市へ御寄贈させていただきました。



- 8.27 社会福祉協議会へ16ミリフィルム贈呈
- 9.12 社会環境浄化の一環とし、市へごみかご10個贈呈
- 11. 3 市より感謝状授与される（緑化推進及公共福祉増進に対して）
県知事当クラブをみどりのまちづくりに対して表彰
- 12. 3 職業奉仕座談会「専門知識交換会」
- 2.20 創立5周年記念特別例会（於 商工会議所）
- 4. 9 春季交通安全おしぼり作戦
- 15 「時間と返信」を守る運動の標語作成
- 29 職業奉仕座談会「専門知識交換会」
- 5.22 献血運動（於 日赤病院）